

随意契約結果及び契約の内容

| | |
|------------------------------|--|
| 業務の名称 | 紀伊山地における土砂災害史料の整理及び利活用手法調査業務 |
| 業務概要 | 紀伊山地における土砂災害史料の整理及び利活用手法調査 |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官 紀伊山地砂防事務所長 吉村 元吾 奈良県五條市 |
| 契約年月日 | 平成28年9月20日 |
| 契約業者名 | (一財)砂防フロンティア整備推進機構 |
| 契約業者の住所 | 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館 別館 6階 |
| 契約金額 | 24,796,800円(税込み) |
| 予定価格 | 24,796,800円(税込み) |
| 随意契約によることとした理由 | <p>本業務は、平成23年9月の台風12号によって大規模な土砂災害が発生した紀伊山地を対象とし、流域における警戒避難体制の高度化を支援するため、過去の土砂災害に関する史料等を収集・整理し、災害記録の伝承・防災意識向上方策に資する土砂災害史料の利活用手法を検討することを目的とする。</p> <p>本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、その内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定する簡易公募型プロポーザル方式である。</p> <p>参加可能業者が最低5者あることを確認のうえ、技術提案書の提出希望者を公募したところ、申請期間内に29者から入札説明書等のダウンロードがなされ、2者から参加表明書の提出があり、2者が参加資格を有していた。</p> <p>参加資格を有する参加表明書提出者の中から2者を技術提案書の提出者として選定し、提出された技術提案書を評価した結果、上記業者の提案が他者に比べて総合的に優れており、適切な提案と認められたため、上記業者を契約の相手方とするものである。</p> |
| 業務場所 | 奈良県五條市～和歌山県東牟婁郡那智勝浦町 |
| 業種区分 | 土木関係建設コンサルタント業務 |
| 履行期間(自) | 平成28年9月21日 |
| 履行期間(至) | 平成29年2月28日 |
| 備考 | 落札率 100% |

備考

- 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
- 入札情報サービス(PPI) <http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx>にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。